
第 2 編

水 道 事 業

I 事業概要

1. 総括事項

令和6年度の水道事業は、「湖都大津・新水道ビジョン（重点実行計画・中長期経営計画（経営戦略）」に基づき、安全で安心な水道水を安定して供給し続けるため、浄水場の施設整備や老朽化した送・配水管の布設替などを推進してきました。

また、今後の水需要の減少に対応した水道システムの再構築に取り組んでおり、水道施設の更新改良及び運転維持管理を効率的かつ効果的に推進するため、令和8年度から令和17年度までの10年間にわたる「真野浄水場更新改良及び水道施設運転維持管理事業」の実施に向けた事業者の選定を進めています。

経営面については、昨年度に比して加入金が増加したことや資産減耗費が減少したことなどにより、水道事業全体では当年度純利益を計上することができました。しかし、家庭用の有収水量は減少する傾向にあり、給水戸数については増加しているものの、一戸あたりの有収水量は減少する傾向です。

一方で、中長期経営計画（経営戦略）においては、今後、浄水場など大規模な施設整備や更新等による費用の増加が見込まれ、厳しい経営状況が予測されます。

このような中であっても、次世代に健全な施設を引き継ぎ、お客様に継続して安全・安心な水道水をお届けするために、より一層効率的な事業推進に取り組みつつ、持続可能な事業運営を実施してまいります。

2. 沿革

明治	23年	4月	京都市の琵琶湖疏水が開通
	42年	12月	琵琶湖疏水に伴う減水補償のため神出金剛寺に浄水場建設（西部水道）
大正	3年		鉄道院の逢坂山隧道付け替え工事
	10年	8月	逢坂山隧道工事補償として、水道施設を建設（南部水道）
	14年	5月	上水道建設計画に着手
昭和	3年	2月	創設事業認可 計画給水人口 40,000人 計画1日最大給水量 5,844m ³ /日
	5年	5月	山上浄水場完成
		6月	逢坂以北の旧大津市給水開始（給水人口10,882人）
	10年	2月	第1次拡張事業認可 計画給水人口 64,450人 計画1日最大給水量 6,544m ³ /日 給水区域拡張（膳所、石山、藤尾、追分地区）
	21年	6月	第2次拡張事業認可 計画給水人口 64,450人 計画1日最大給水量 20,360m ³ /日
	22年	4月	第3次拡張事業認可 計画給水人口 84,650人 計画1日最大給水量 25,360m ³ /日 給水区域拡張（滋賀、坂本地区）
	23年	3月	柳が崎浄水場完成
		7月	米軍駐留部隊に給水開始
	28年	9月	公営企業部設置
	30年	10月	膳所浄水場完成
	32年	7月	茶臼山配水池完成（1,800m ³ ）
	33年	3月	木戸口簡易水道創設認可取得
		8月	坂下簡易水道創設認可取得
		12月	坊村、中村簡易水道創設認可取得
	34年	8月	梅ノ木、貫井、細川簡易水道創設認可取得
	36年	1月	途中簡易水道創設認可取得
		2月	第4次拡張事業認可 計画給水人口 100,000人 計画1日最大給水量 35,360m ³ /日
		12月	第4次拡張事業変更認可 計画給水人口 113,000人 計画1日最大給水量 56,500m ³ /日
	37年	1月	上龍華簡易水道創設認可取得
		7月	伊香立簡易水道創設認可取得
	38年	8月	膳所浄水場緩速ろ過池拡張完成
	40年	6月	柳が崎浄水場緩速ろ過池拡張完成 水質試験所完成
		8月	第4次拡張事業変更認可

		計画給水人口 113,320人 計画1日最大給水量 56,660m ³ /日 給水区域拡張（大谷町）
10月		大津市南部上水道事業認可 計画給水人口 10,000人 計画1日最大給水量 2,900m ³ /日 給水区域拡張（田上、大石及び石山地区の一部）
42年	1月	管理者制度実施
	3月	第5次拡張事業認可 計画給水人口 174,000人 計画1日最大給水量 104,400m ³ /日
	4月	瀬田、堅田両町と合併し、上水道及び簡易水道事業を継承
43年	3月	大津市北部上水道 第3次拡張事業認可 「雄琴簡易水道」を「堅田上水道」に統合し「大津市北部上水道」と改める 計画給水人口 22,000人 計画1日最大給水量 8,800m ³ /日
44年	3月	第5次拡張事業変更認可 計画給水人口 204,000人 計画1日最大給水量 106,000m ³ /日 「瀬田上水道」を統合、「山上浄水場」廃止
45年	5月	膳所浄水場急速ろ過池完成
	6月	琵琶湖の富栄養化によりカビ臭が発生し、粉末活性炭処理を開始
47年	11月	瀬田川共同橋完成
48年	3月	大津市南部上水道 第1次拡張事業認可 給水区域拡張（大石曾束、小田原町） 大津市北部上水道 第4次拡張事業認可 計画給水人口 55,000人 計画1日最大給水量 36,000m ³ /日 簡易水道事業の統合（上仰木、下仰木、南庄、龍華、下龍華）
	4月	公営企業部から企業局へ機構改革
	8月	柳が崎浄水場急速ろ過池完成
49年	4月	加入金制度の導入
	10月	第43回日本水道協会全国定期総会開催
50年	3月	第5次拡張事業変更認可 給水区域拡張（瀬田南大萱町の一部）
	8月	大鳥居簡易水道創設認可取得
51年	4月	一里山配水池完成（5,000m ³ ）
52年	3月	第6次拡張事業認可 計画給水人口 224,000人 計画1日最大給水量 144,900m ³ /日 「大津市北部上水道」「大津市南部上水道」「上田上簡易水道」の各事業 統合
	5月	山上低区配水池完成（6,000m ³ ）
53年	8月	真野高区配水池（1,730m ³ 2池）、低区配水池（8,000m ³ ）完成
54年	3月	第6次拡張事業変更認可 給水区域拡張（石山内畑地区）
55年	3月	南大萱配水池完成（1,500m ³ ）

		富川簡易水道創設認可取得
		山中簡易水道創設認可取得
	7月	真野浄水場完成
57年	6月	第7次拡張事業認可
		計画給水人口 269,000人 計画1日最大給水量 170,900m ³ /日
		簡易水道事業の統合（石山外畑、比叡平）
		給水区域拡張（仰木地区及び瀬田、南志賀山手、田上里町の一部）
58年	5月	比叡平配水池完成（1,500m ³ ）
	12月	膳所浄水場排水処理施設完成
60年	3月	一里山配水池増設完成（5,000m ³ ）
	7月	新瀬田浄水場完成
	9月	琵琶湖総合開発事業に伴う水位低下のため柳が崎浄水場に取水施設補償工事完成
	10月	仰木ニュータウン高区配水池（600m ³ ×2池）、低区配水池（3,150m ³ ）完成
61年	3月	柳が崎浄水場活性炭接触池完成（830m ³ ）
62年	3月	山上低区配水池完成（3,500m ³ ）
		企業局研修センター竣工
	6月	第7次拡張事業変更認可（第1回）
		計画給水人口 283,000人 計画1日最大給水量 170,900m ³ /日
		給水区域拡張（上田上平野町、瀬田大江町の一部）
		簡易水道事業の統合（桐生）
63年	10月	平野配水池完成（3,000m ³ ）
		「水道・ガスだより」（後の「パイプライン」）創刊号発行
	12月	一里山配水池増設完成（5,000m ³ ×2池）
平成 元年	3月	膳所浄水場活性炭接触池完成（1,062m ³ ）
	6月	水質試験所増改築工事完成
	10月	琵琶湖総合開発事業に伴う水位低下のため膳所浄水場に取水施設補償工事完成
2年	7月	第7次拡張事業変更認可（第2回）
		浄水方法の変更（膳所浄水場）
4年	3月	第7次拡張事業変更認可（第3回）
		給水区域拡張（浜大津五丁目、大將軍二丁目の一部）
	10月	膳所浄水場生物接触ろ過池完成（37m ³ ×8池）
5年	12月	膳所浄水場整備改良工事完成（緩速ろ過池廃止、急速系45,000m ³ /日となる）
6年	5月	水道料金改定（平均26.99%）
	6月	水質試験所増改築工事完成
	7月	料金徴収方法を変更（隔月検針、隔月請求分を隔月検針、毎月請求に変更）
		機構改革により安全サービス課設置
	9月	企業局渇水対策会議を設置
		琵琶湖の水位低下により取水制限を実施（9/3～10/4最大10%取水制限）
		〃 観測史上最低（マイナス123cm、9/15）を記録

- 7年 1月 阪神大震災に伴い企業局から救援隊を派遣
瀬田配水池完成 (2,400m³)
- 2月 木戸口簡易水道を坊村・中村簡易水道に統合
- 10月 第8次拡張事業認可
計画給水人口 329,000人 計画1日最大給水量 191,400m³/日
(計画目標年次平成12年度 計画給水人口346,000人、計画1日最大給水量
206,900m³/日の基本計画を前提とした認可)
給水区域拡張 (伊香立地区、膳所池ノ内地区、野郷原地区、上田上地区及
び大石地区その他)
簡易水道事業の統合 (途中、上龍華、伊香立、山中)
浄水方法の変更 (柳が崎浄水場、生物処理施設導入)
- 8年 3月 新瀬田浄水場エレベーター施設完成
- 10月 山上倉庫完成 (鉄骨2階建、延床面積434m²)
- 9年 1月 異常寒波による水道管凍結破損事故多発 (1/22～1/23約1,000件)
- 3月 琵琶湖総合開発事業完了 (昭和47年度～)
仰木土地地区画整理事業 (住宅都市整備公団) に係る水道施設設置事業完了
(昭和56年度～計画人口16,000人、計画1日最大給水量 8,800m³/日)
大津市水道事業長期基本計画策定
- 6月 真野低区配水池緊急遮断弁完成
- 12月 山中簡易水道事業廃止 (上水道事業へ統合)
- 10年 3月 柳が崎浄水場整備改良工事竣工
(生物接触ろ過施設 32,000m³/日、排水排泥処理施設、次亜塩素素注入設備、
電気計装設備の整備)
第8次拡張事業計画変更 (計画目標年次平成12年度から平成15年度へ延長)
大鳥居簡易水道事業廃止 (大戸川ダム建設事業に伴い集落移転完了)
- 11年 3月 新瀬田浄水場次亜塩素素注入設備工事竣工
- 5月 仰木高区配水池増設完成 (鋼製 2,500m³)
- 12年 3月 山上低区配水池緊急遮断弁完成
遠方監視施設整備基本計画策定
- 6月 修繕専門会社「㈱パイプラインサービスおおつ」設立
- 7月 企業局ホームページ開設
坂本配水池完成 (1,500m³)
- 9月 琵琶湖の水位低下により取水制限を実施 (9/9～9/18琵琶湖5%・淀川10%取水制
限、観測水位マイナス97cm、9/10)
- 13年 3月 第8次拡張事業計画変更 (計画目標年次平成15年度～平成22年度へ延長)
- 14年 3月 柳が崎浄水場、新瀬田浄水場pH調整注入設備工事竣工
- 9月 琵琶湖の水位低下により取水制限を実施 (9/30～1/8琵琶湖5%・淀川10%取水制
限、観測水位マイナス99cm、10/29)
- 15年 3月 山上高区配水池完成 (6,000m³)
山上高区配水池緊急遮断弁完成

	5月	膳所浄水場次亜塩素及びpH調整注入設備工事竣工
16年	2月	柳が崎浄水場系テレメーター監視設備更新工事竣工
	3月	真野浄水場次亜塩素及びpH調整注入設備工事竣工
	9月	梅ノ木・貫井・細川簡易水道施設台風21号により被災(坊村・中村簡易水道より仮設配水管を布設し、給水確保)
17年	3月	坊村・中村簡易水道を葛川簡易水道に名称変更
	9月	上龍華加圧施設完成
18年	2月	梅ノ木・貫井・細川簡易水道廃止(葛川簡易水道へ統合)
	3月	大津市・志賀町合併 第8次拡張事業変更届 計画給水人口 349,080人、計画一日最大給水量 202,290m ³ /日 志賀町上水道事業の統合、富川簡易水道事業の統合 給水区域拡張(一里山、大江地区) 石山配水池完成(SUS造 3,400m ³) 石山配水池緊急遮断弁完成
	7月	平野配水池移転工事竣工(PC造 3,000m ³) 平野配水池緊急遮断弁完成
	10月	膳所浄水場整備改良工事(場内配管)竣工 膳所浄水場に太陽光発電システムを導入
19年	3月	比叡平配水池緊急遮断弁完成
	4月	旧志賀町域の水道料金を大津市の料金に統一
	8月	水道料金を消費税の総額表示・税込み計算方式に改定
20年	3月	「 ^{ゆい} 結の湖都・水道ビジョン」(大津市水道ビジョン・重点実行計画)策定
	7月	第8次拡張変更事業認可 計画給水人口 356,000人、計画一日最大給水量 185,500m ³ /日 給水区域拡張(石山南郷町、大物) 簡易水道事業の統合(坂下、葛川) 浄水場能力拡張(真野、柳が崎、膳所、新瀬田)
	12月	伊香立配水池完成(SUS造 1,000m ³)
21年	1月	下在地配水池完成(SUS造 600m ³)
	3月	南部浄水場廃止
	4月	水道料金改定(平均23.2%)
	9月	真野浄水場能力拡張(45,000m ³ /日)
22年	4月	途中、富川簡易水道事業廃止(上水道事業へ統合) 膳所浄水場能力拡張(48,800m ³ /日)
23年	3月	東日本大震災に伴い、企業局から給水支援隊を被災地へ派遣 藤尾奥町配水池完成(SUS造 2,600m ³)
	4月	上龍華、伊香立簡易水道事業廃止(上水道事業へ統合)
24年	3月	「結の湖都・水道ビジョン」(大津市水道ビジョン・重点実行計画・第Ⅲ期大津市(水道事業)中期経営計画)の改訂

25年	4月	新瀬田浄水場能力拡張（37,500m ³ /日） 柳が崎浄水場能力拡張（45,000m ³ /日）
26年	2月	瀬田公園配水池完成（ＳＵＳ造 5,500m ³ ）
	4月	水道料金改定（消費税率の変更）
	7月	浄水管理センター完成
27年	12月	坂下簡易水道事業廃止（上水道事業へ統合）
28年	3月	「湖都大津・新水道ビジョン」（重点実行計画・中長期経営計画（経営戦略））の策定
	6月	「水道水質検査優良試験所規範（水道GLP）」の認定を取得
	7月	葛川簡易水道事業廃止（上水道事業へ統合）
29年	4月	水道料金改定(平均19.0%)
令和 元年	10月	水道料金改定（消費税率の変更）
3年	3月	湖都大津・新水道ビジョン(重点実行計画・中長期経営計画（経営戦略））改訂
4年	3月	比良浄水場廃止
	12月	柳が崎浄水場整備改良工事竣工 （浄水池（ＲＣ造 3,000m ³ ）、送水ポンプ施設、下水道放流施設、防災用倉庫）
7年	3月	湖都大津・新水道ビジョン(重点実行計画・中長期経営計画（経営戦略））改訂

3. 事業の推移

区 分	単位	令和2年度		令和3年度		令和4年度
			対前年比 (%)		対前年比 (%)	
行政区域内人口	人	343,835	100.1	343,817	100.0	343,839
給水区域内人口 (A)	人	342,676	100.2	342,792	100.0	342,873
給水人口 (B)	人	342,573	100.2	342,689	100.0	342,779
給水戸数	戸	158,217	101.1	159,913	101.1	161,479
普及率 (B / A)	%	99.97	—	99.97	—	99.97
年間配水量 (C)	m ³	40,667,304	100.7	39,558,194	97.3	39,304,669
1日最大配水量	m ³	124,842	103.6	117,953	94.5	123,803
1日平均配水量	m ³	111,417	101.0	108,379	97.3	107,684
年間有収水量 (D)	m ³	38,740,043	100.9	38,148,542	98.5	37,801,010
1日平均有収水量	m ³	106,137	101.2	104,517	98.5	103,564
有収率 (D / C)	%	95.3	—	96.4	—	96.2
配水管総延長	m	1,504,511	100.5	1,514,551	100.7	1,520,360
給水収益	千円	6,128,802	99.3	5,991,607	97.8	5,953,905
総収益	千円	7,295,144	99.1	7,150,670	98.0	7,094,434
総費用	千円	5,997,352	103.7	5,729,651	95.5	6,112,974
純利益	千円	1,297,792	82.1	1,421,020	109.5	981,460
職員数 (年度末)	人	86	101.2	83	96.5	82

対前年比 (%)	令和5年度		令和6年度		令和5年度（上水道事業）	
	(閏年)	対前年比 (%)		対前年比 (%)	全国平均 (1,230事業所)	同規模事業所平均 (50事業所)
100.0	343,371	99.9	342,941	99.9	103,659	531,410
100.0	342,608	99.9	342,199	99.9	—	—
100.0	342,513	99.9	342,105	99.9	98,126	508,931
101.0	162,956	100.9	164,471	100.9	—	—
100.0	99.97	100.0	99.97	100.0	—	—
99.4	39,114,364	99.5	39,392,892	100.7	11,764,718	58,613,991
105.0	115,022	92.9	114,958	99.9	35,831	175,464
99.4	106,870	99.2	107,926	101.0	32,144	160,148
99.1	37,458,431	99.1	37,392,240	99.8	10,520,503	53,469,690
99.1	102,345	98.8	102,444	100.1	28,823	146,492
—	95.8	—	94.9	—	89.4	91.2
100.4	1,528,912	100.6	1,535,200	100.4	568,276	2,471,446
99.4	5,905,632	99.2	5,912,330	100.1	1,827,202	9,059,517
99.2	7,047,678	99.3	7,147,454	101.4	2,244,564	10,851,097
106.7	6,711,763	109.8	6,560,977	97.8	2,076,142	9,857,563
69.1	335,915	34.2	586,477	174.6	178,772	993,534
98.8	86	104.9	81	94.2	31	144

※同規模事業所給水人口30万人以上の事業所の平均としている（東京都及び政令指定都市を除く）。

参考資料：令和5年度地方公営企業年鑑（総務省自治財政局編）

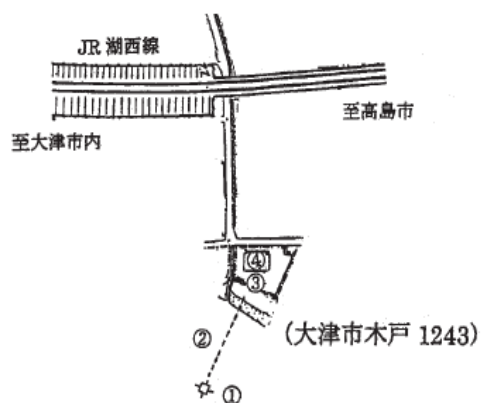
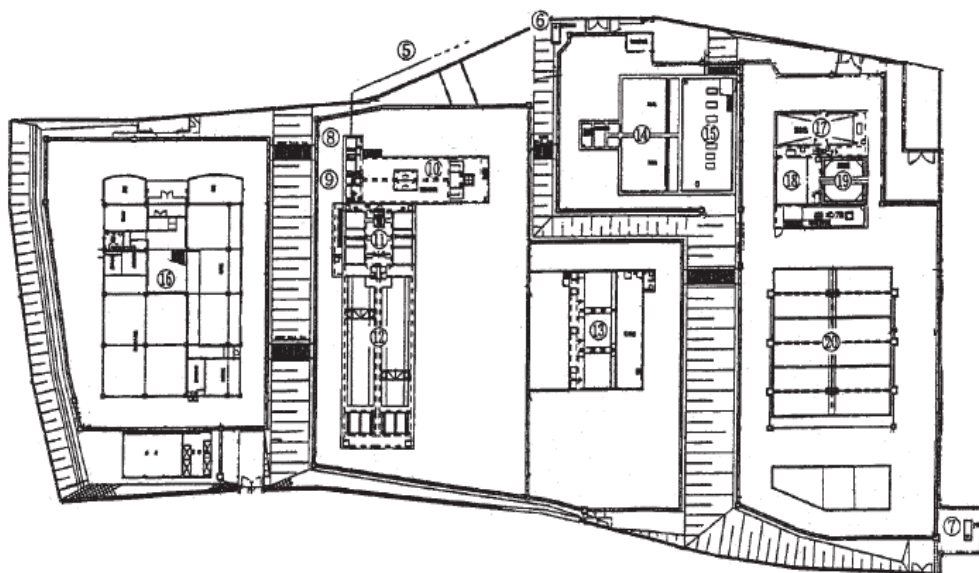
Ⅱ 施 設 概 要

1. 浄水場

(1) 八屋戸浄水場 所在地 大津市八屋戸2320番地
敷地面積 10,249 m²
竣工 平成12年4月
能力 5,200 m³/日

設 備 名		構 造・規 模・形 式 等	数 量
取 水 設 備	① 取 水 口	鋼製 TK 式 ϕ 400mm H=3.0m	1
	② 取 水 管	DIP SII 管 ϕ 400mm L=58.54m	1
	③ 取 水 井	R C 造 D4.0m×H5.0m	1
		取水ポンプ 水中渦巻ポンプ 常用 2 台 H=53m D=125mm Pm=37KW Q=2.24 m ³ /分 予備 1 台 H=55m D= 80mm Pm=18.5KW Q=1.42 m ³ /分	3
	④ 取水ポンプ棟	R C 造 平屋 A=60 m ² 発電機 44kw 1 台	1
	⑤ 導 水 管	DIP ϕ 400mm L=1,155m ϕ 300mm L=38m	1
	⑥ 深 井 戸	鋼管井 内径 0.2m 深さ 93m	1
	⑦ 浅 井 戸	鋼管井 内径 0.3m 深さ 44m	1
浄 水 設 備	⑧ 着 水 井	R C 造 2.3m×2.4m×3.0m 有効容量 16.56 m ³	1
	⑨ 活性炭接触池	R C 造 3.0m×13.5m×2.6m 有効容量 105.3 m ³	2
	⑩ 混 和 池	R C 造 2.3m×2.3m×2.6m 有効容量 13.75 m ³	1
	⑪ フロック形成池	R C 造 2.4m×3.0m×2.5m×3 連 有効容量 54.0 m ³	2
	⑫ 薬品沈殿池 (横流式)	R C 造 5.0m×23.0m×3.5m 有効容量 402.5 m ³	2
	⑬ 急速ろ過池 (開放重力式)	R C 造 5.5m×4.8m ろ過面積 26.4 m ²	3
	⑭ 浄 水 池 (半地下式)	R C 造 8.0m×9.0m×3.5m 有効容量 252.0 m ³	2
	⑮ 送水ポンプ室	送水ポンプ 横軸渦巻ポンプ H=62.9m D=200mm Pm=45KW Q=2.7 m ³ /分	3
	⑯ 管 理 本 館	R C 造 地上 2 階 建築面積 620 m ² 、延床面積 1,075 m ² 2F 中央管理室、水質試験室、事務室、会議室 1F 水質計器室・電気室、発電機室、機材庫 薬品注入機室 PAC 注入ポンプ 2 台 硫酸注入ポンプ 2 台 次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ 5 台 (前・中・共通予備・後 2 台) 発電機室 発電機 120kw 1 台	1

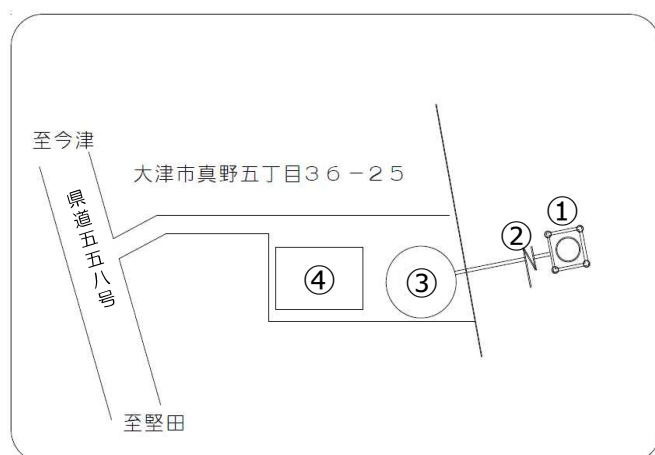
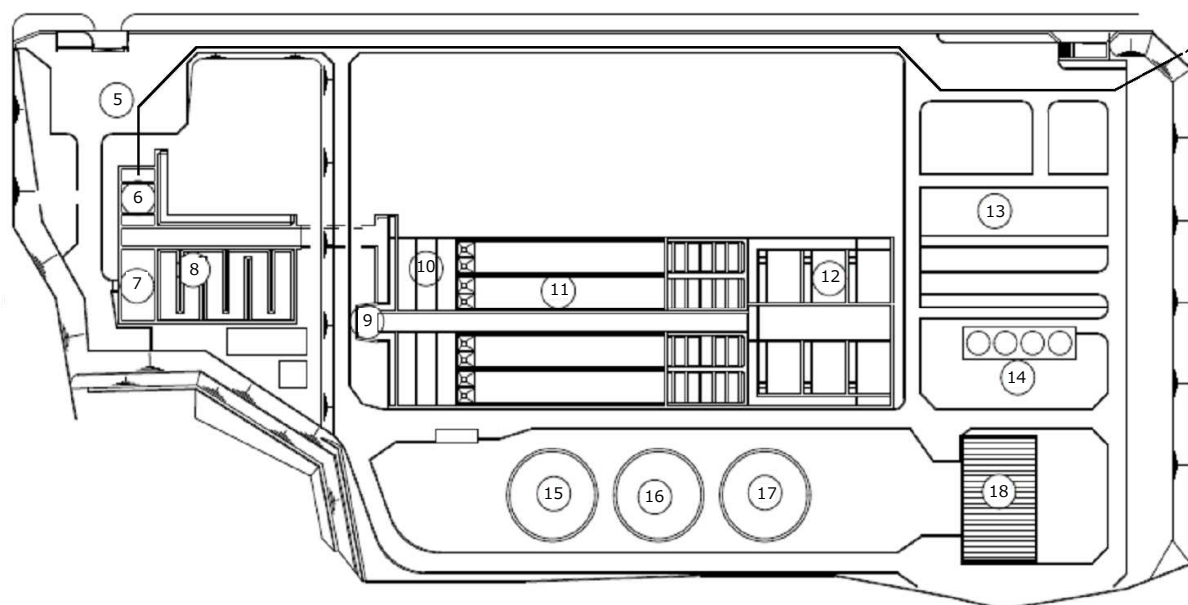
排水 処理 設備	⑰ 排 水 池	R C 造 4.5m×13.9m×2.7m	有効容量 168.8 m ³	1
	⑱ 排 泥 池	R C 造 6.8m×6.8m×2.8m	有効容量 129.5 m ³	1
	⑲ 濃 縮 槽	R C 造 6.8m×6.8m×4.2m	有効容量 194.2 m ³	1
	⑳ 天日乾燥床	R C 造 7.0m×9.0m	床面積 63.0 m ²	6



(2) 真野浄水場 所在地 大津市真野四丁目25番34号
敷地面積 22,307 m²
竣工 昭和55年7月
能力 45,000 m³/日

設備名		構造・規模・形式等	数量
取水設備	① 取水口	鋼管支柱 5m角 H=8m	1
	② 取水管	SP ϕ 1,000mm L=500m	1
	③ 取水井	R C造 内径 10m H=14.8m 有効容量 628 m ³ 取水ポンプ P=90KW D=300mm Q=11.11 m ³ /分 H=27m 4台	1
	④ 取水電気室	R C造 建築面積 112.72 m ² (受配電盤、変圧器、直流電源盤)	1
	⑤ 導水管	SP ϕ 800mm L=770.3m DIP ϕ 600mm L=231.0m	1
浄水設備	⑥ 着水井	R C造 10.4m×6.4m×3.0m 有効容量 199.7 m ³	1
	⑦ ブローア一棟	R C造 地上2階、地下1階 建築面積 109.09 m ² 延床面積 296.45 m ² 2F 粉末活性炭貯蔵槽、集じん装置 1F 電気室、換気ファン室 BF 粉末活性炭注入装置、ブロワ (2台)	1
	⑧ 粉末活性炭接触池	R C造 25.5m×13.5m×5.5m 有効容量 1,328.4 m ³	1
	⑨ 急速攪拌池	R C造 3.3m×3.3m×4.3m 有効容量 46.8 m ³ 急速攪拌ポンプ P=7.5KW D=150mm Q=2.3 m ³ /分 H=10m 2台	1
	⑩ フロック形成池	R C造 10.9m×13.3m×3.5m 有効容量 434.9 m ³	2
	⑪ 薬品沈殿池 (横流式)	R C造 54.3m×6.4m×4.5m～5.0m×2連 有効容量 2,432.6 m ³ 水没式クラリファイヤ 4台 排泥弁 ϕ 250mm 8台	2
	⑫ 急速ろ過池	R C造 9.5m×6.35m×5.5m ろ過面積 60 m ² ろ過速度 150m/日	6
	⑬ 管理本館	R C造 地上3階一部塔屋、地下1階 建築面積 661.31 m ² 延床面積 3,223.74 m ² 3F 中央管理室、事務室、会議室 2F 電気室、水質試験室、ハロンガスボンベ室 1F 薬品注入機室、次亜操作室、次亜貯蔵室 BF 塩素混和池 10.8m×20.4m×4.5m 有効容量 991.4 m ³ 1池 浄水池 22.65m×10.425m×4.5m 有効容量 1062.5 m ³ 2池	1

		送水ポンプ P=210KW D=350mm×250mm Q=12.5 m ³ /分 H=52m 1台 P=210KW D=300mm×250mm Q=18.0 m ³ /分 H=48m 1台 P=132KW D=300mm×200mm Q=11.1 m ³ /分 H=48m 2台	
	⑭ 薬品貯蔵タンク	PAC、硫酸、次亜塩素酸ソーダ 2連	各 1
排水処理設備	⑮ 排水池	RC造 内径 16m×9m 有効容量 603 m ³	1
	⑯ 排泥池	RC造 内径 16m×9m 有効容量 1,105 m ³	1
	⑰ 汚泥濃縮槽	RC造 内径 16m×9m 有効容量 1,608 m ³	1
	⑱ 排水処理棟	RC及び鉄骨造 地上2階 建築面積 292.038 m ² 延床面積 552.665 m ² 2F 排水処理監視室、加圧脱水機室 1F 補機室、電気室、ケーキホッパー	1

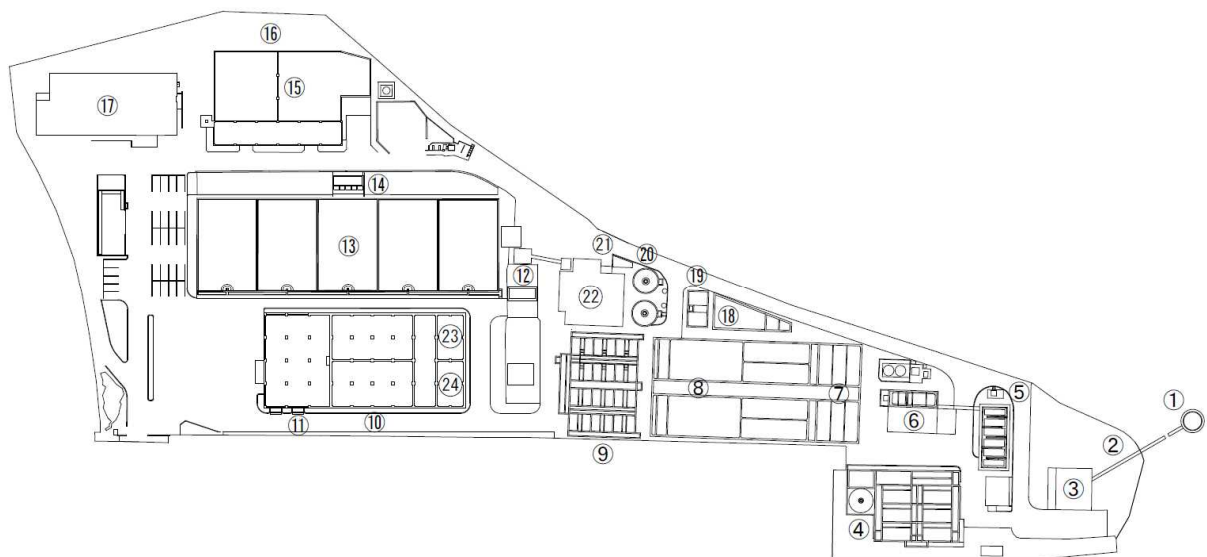


(3) 柳が崎浄水場 所在地 大津市柳が崎6番1号
敷地面積 24,739㎡
竣工 昭和23年3月
能力 45,000㎥/日 急速系 37,500㎥/日
緩速系 7,500㎥/日

設備名		構造・規模・形式等	数量
取水設備	① 取水口	R C造 内径3.0m H=4m	1
	② 取水管	S P φ900mm L=155m	1
	③ 取水ポンプ室	鉄骨造 136㎡ 取水井 内径8.0m H=10m 1基 取水ポンプ 急速系 P=37KW D=300mm Q=9.4㎥/分 H=15m 4台 緩速系 P=15KW D=250mm Q=5.3㎥/分 H=10m 2台	1
浄水設備	④ 生物接触ろ過池	R C造 ろ過面積 32.3㎡ ろ過速度 204m/日	6
	⑤ 粉末活性炭接触池	R C造 18.4m×8.4m×5.4m 有効容量 830㎥ (攪拌機 立軸 3.7KW～5.5KW 4台)	1
	⑥ 着水井(急速)	R C造 4.3m×14.2m×4.6m (攪拌機 立軸 1.5KW 2台)	1
	⑦ フロック形成池	R C造 12.4m×12.0m×4.2m 有効容量 575㎥ (攪拌機 横軸 1.5KW～0.4KW 6台)	2
	⑧ 薬品沈殿池 (横流式)	R C造 42.0m×12.0m×5.3m 有効容量 2,150㎥ (水中クラリファイヤー2台、排泥弁8台、後半傾斜板)	2
	⑨ 急速ろ過池	R C造 ろ過面積 25㎡(G L F形)ろ過速度 150m/日	12
	⑩ 浄水池(急速)	R C造 13.5m×24.4m×5.6m×2連 有効容量 3,000㎥	1
	⑪ 送水ポンプ棟	R C造 地上1階、地下1階 建築面積 456.48㎡、延床面積 1590.97㎡ 1F 電気室 BF 送水ポンプ室 送水ポンプ(高区系) P=132KW D=250mm Q=7.25㎥/分 H=78m 3台 送水ポンプ(低区系) P=170KW D=300mm Q=11.5㎥/分 H=65m 3台	1

浄水設備	⑫ 着水井(緩速)	R C 造 2.6m×7.0m×4.3m	1
	⑬ 緩速ろ過池	R C 造 28.0m×18.0m ろ過面積 500 m ² ろ過速度 5m/日	5
	⑭ ろ過調整室	R C 造 建築面積 56 m ² ろ過調整池 5 池、ろ過制御装置 1 式	1
	⑮旧 管理本館	鉄骨造 地上 2 階、地下 1 階 建築面積 495.59 m ² 、延床面積 1,096 m ² 2F 予備室 1F 電気室、予備室 次亜貯蔵室(貯蔵槽 10 m ³ ×2 基、 次亜移送ポンプ 200ℓ/min×2 台) 次亜注入機室(注入機 25ℓ/h×4 台、20ℓ/h ×2 台、次亜定液位槽 1 m ³ ×2 基) BF 予備室	1
	⑯浄水池 (緩速)	R C 造 20.0m×19.0m×4.4m×2 連 有効容量 3,000 m ³	1
	⑰浄水管理センター	R C 造 地上 3 階 建築面積 739 m ² 、延床面積 2,200 m ² 3F 事務室、中央監視室、会議室、書庫、更衣室 2F 機器分析室、細菌試験室、生物試験室、資料 室、電気室 1F 理化学試験室、GC-MS 室、ICP-MS 室、原子吸 光室、会議室	1
排水処理設備	⑱洗浄排水池	R C 造 19.5m×(10~2)m×(6.1~3)m 水中ポンプ P=15KW D=150mm Q=2.5 m ³ /分 H=15m 2 台	1
	⑲汚泥槽	R C 造 5.6m×10.5m×3.5mm 有効容量 200 m ³ 水中ポンプ P=7.5KW D=100mm Q=0.9 m ³ /分 H=15m 2 台	1
	⑳濃縮槽	R C 造 内径 7.4m×6.5m 有効容量 250 m ³ 集泥形掻奇機 S=2.8m/分 P=0.75KW 1 台	2
	㉑濃縮汚泥貯留槽	R C 造 6.0m×(3.5~1.5)m×2.0m 有効容量 20 m ³ 水中ポンプ P=1.5KW D=75mm Q=0.36 m ³ /分 H=8m 2 台	1

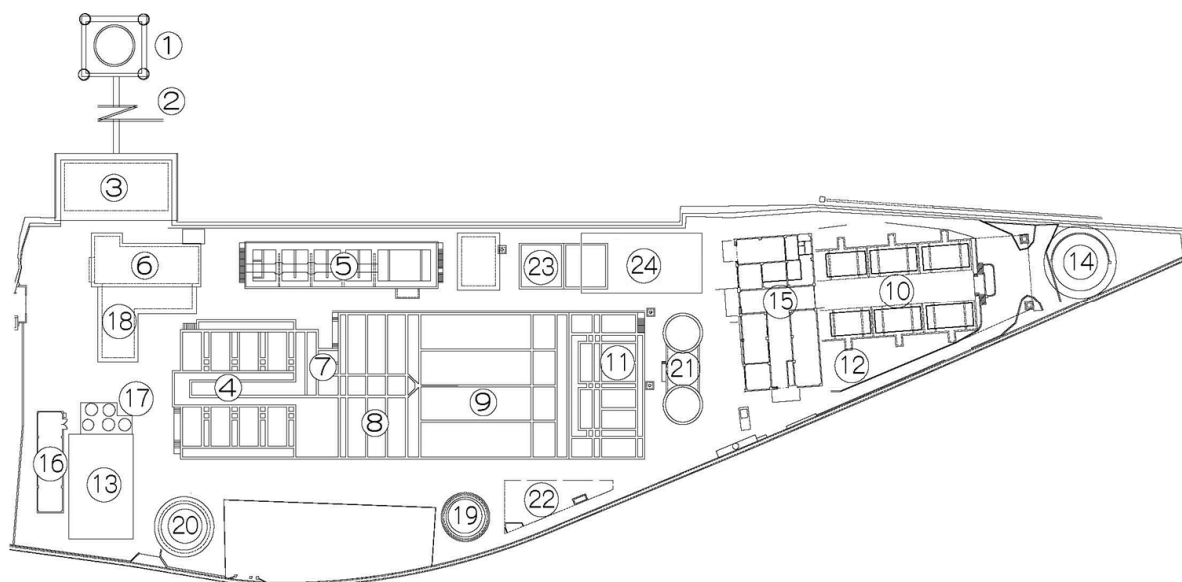
排水処理設備	②汚泥処理棟	鉄骨造2階建、一部コンクリートブロック造 建築面積 349.4 m ² 、延床面積 446.7 m ² 汚泥供給槽 20.0 m ³ 1槽 原液圧入ポンプ(スラリーポンプ) P=30KW Q=0.38~0.06 m ³ /分 2台 圧入タンク 5.6 m ³ 2槽 脱水機 I MD (316 m ² 1台)、I HD (321 m ² 1台) ケーキホッパー(20 m ³) 事務室、操作室、排水検査室	1
	③排水池	R C 造 7.95m×14.0m×4.3m 有効容量 300 m ³ 水中ポンプ P=15KW D=150mm Q=2.6 m ³ /分 H=20m 2台 水中ポンプ P=7.5KW D=150mm Q=1.9 m ³ /分 H=9m 2台	1
	④放流排泥池	R C 造 7.95×14.0m×4.3m 有効容量 300 m ³ 水中ポンプ P=3.7KW D=100mm Q=1.1 m ³ /分 H=11m 2台	1



(4) 膳所浄水場 所在地 大津市本丸町7番1号
敷地面積 10,651㎡
竣工 昭和30年10月
能力 48,800㎡/日

設備名		構造・規模・形式等	数量
取水設備	① 取水口	鋼製 9.0m×9.0m×8.8m(新瀬田浄水場と共用)	1
	② 取水管	S P φ1,000mm L=547m	1
	③ 取水ポンプ室	R C 造 245.30 ㎡ 取水井 内寸 18.9m×9.5m H=9.05m 1基 取水ポンプ 水中斜流型 P=18.5KW D=200mm Q=5.17 ㎡/分 H=12.0m 4台 水中斜流型 P=22.0KW D=200mm Q=5.79 ㎡/分 H=14.0m 4台	1
浄水設備	④ 生物接触ろ過池	R C 造 37 ㎡ ろ過速度 164m/日	8
	⑤ 粉末活性炭接触池	R C 造 37.5m×8.0m×4.0m 有効容量 1,062 ㎡ (攪拌機 フラッタービン型他 3.7KW~5.5KW 4台)	1
	⑥ 粉末活性炭注入設備室	鉄骨造2階 延床面積 306 ㎡ 溶解槽 鋼製タンク 12 ㎡ 2基 循環ポンプ 1.5KW 2台 湿式集塵機 3.7KW 1台	1
	⑦ 混和池	R C 造 4.2m×4.4m×4.1m 有効容量 75.8 ㎡	1
	⑧ フロック形成池	R C 造 11.6m×3.8m×3.9m×3列 有効容量 515.7 ㎡	2
	⑨ 薬品沈殿池(横流式)	R C 造 13.7m×22.0m×3.85m 有効容量 1,160 ㎡	2
	⑩ 急速ろ過池	R C 造 50 ㎡ ろ過速度 120m/日	6
	⑪ "	R C 造 50 ㎡ ろ過速度 125m/日	3
	⑫ 浄水池	R C 造 3,000 ㎡	1
	⑬ "	R C 造 1,526 ㎡	1
	⑭ 高架水槽	R C 造 有効容量 300 ㎡	1
	⑮ 管理本館	R C 造 地上3階 建築面積693.71 ㎡、延床面積1,353.67 ㎡ 3F 事務室、書庫 2F 中央管理室 1F 水質試験室、電気室、配管室 次亜注入機室 前次亜注入ポンプ 1台 中次亜注入ポンプ 1台 前・中共通予備ポンプ 1台 後次亜注入ポンプ 3台 後次亜共通予備注入ポンプ 1台 次亜貯蔵槽(6 ㎡) 3基 BF 送水ポンプ室 送水ポンプ	1

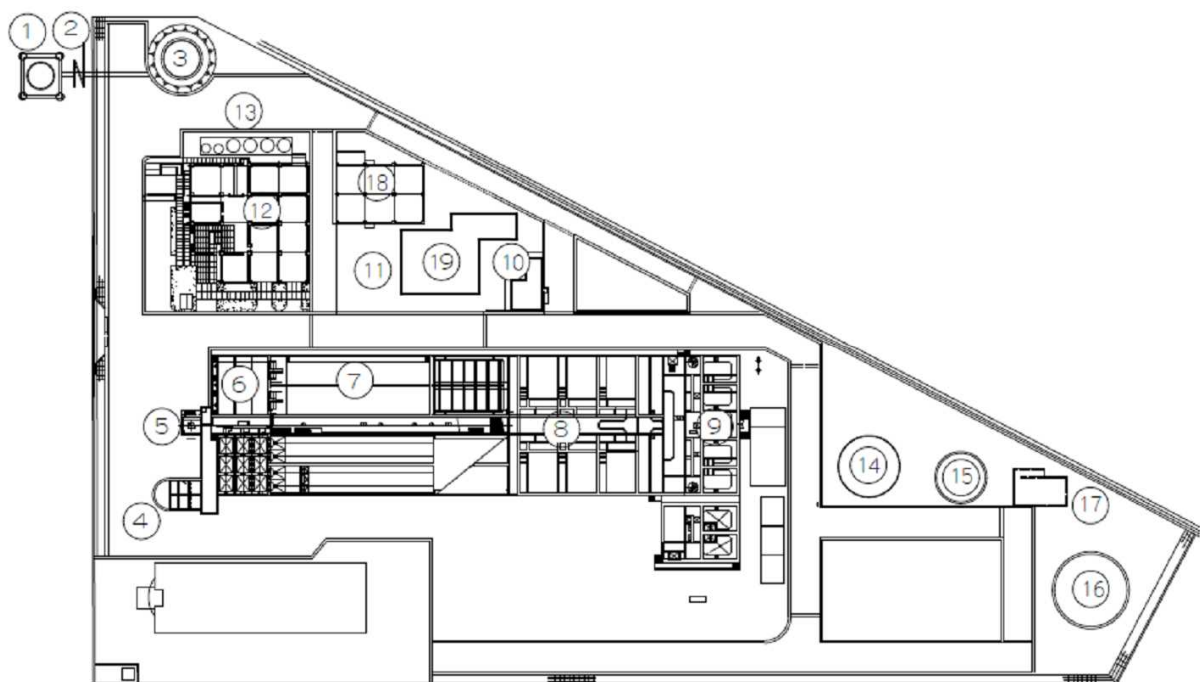
		片吸込渦巻ポンプ P=75KW D=200mm×150mm Q=6 m ³ /分 H=55.0m 1台 片吸込渦巻ポンプ P=160KW D=300mm×200mm Q=12 m ³ /分 H=55.0m 3台	
	⑬ 電気室	R C 造 1 階 建築面積 100 m ²	1
	⑭ 薬品タンク	鋼 製 φ 2,800mm 4 基、φ 1,800 1 基	1
	⑮ 送水ポンプ	P=90KW D=200mm×150mm Q=4.2 m ³ /分 H=70.0m 4 台 P=55KW D=150mm×150mm Q=2.8 m ³ /分 H=70.0m 1 台	1
排水処理設備	⑯ 希 積 槽	R C 造 内径 8m 有効容量 225 m ³	1
	⑰ 放 流 槽	R C 造 内径 10m 有効容量 370 m ³	1
	⑱ 希積槽 (予備)	R C 造 内径 7m 有効容量 173 m ³	2
	⑲ 洗浄排水池	R C 造 有効容量 400 m ³	1
	⑳ 排 泥 池	R C 造 有効容量 300 m ³	2
	㉑ 天日乾乾燥床	R C 造 23.6m×10.4m 床面積 245 m ²	1



(5) 新瀬田浄水場 所在地 大津市萱野浦1番1号
敷地面積 19,930 m²
竣工 昭和60年7月
能力 37,500 m³/日

設備名		構造・規模・形式等	数量
取水設備	① 取水口	鋼製 9.0m×9.0m×8.8m	1
	② 取水管	S P φ1,000mm L=879m	1
	③ 取水井	R C造 内径 8.0m×15.1m	1
		取水ポンプ 水中斜流型 P=30KW D=300mm Q=13.22 m ³ /分 H=6.5m 3台	
浄水設備	④ 分水井	R C造 2.8m×3.7m×3.0m 有効容量 51 m ³	1
	⑤ 混和池	R C造 3.5m×3.5m×3.4m 有効容量 41 m ³	1
	⑥ フロック形成池	R C造 12.0m×3.3m×3.3m×3列 有効容量 392 m ³	2
	⑦ 薬品沈殿池 (横流式)	R C造 12.0m×49.0m×3.5m 有効容量 2,000 m ³	2
	⑧ 急速ろ過池	R C造 5.85m×8.6m×5.0m ろ過面積 50 m ² ろ過速度 150m/日	6
	⑨ 活性炭ろ過池	R C造 3.55m×7.1m×6.6m ろ過面積 25 m ² ろ過速度 300m/日	6
		活ろ揚水ポンプ 水中斜流型 P=22KW D=300mm Q=13.60 m ³ /分 H=6.0m 3台	
	⑩ 塩素混和池	R C造 17.8m×11.75m×4.0m 有効容量 836 m ³	1
	⑪ 浄水池	R C造 947.5 m ² ×4.0m×2連 有効容量 7,580 m ³	1
	⑫ 管理本館	R C造 地上3階、地下1階 建築面積 634 m ² 、延床面積 2,008.67 m ² 3F 中央管理室、事務室、会議室 2F 電気室、水質試験室 1F 薬品注入室、次亜注入機室、倉庫 BF 送水ポンプ P=185KW D=300mm Q=13.02 m ³ /分 H=65m 4台	1
	⑬ 薬液貯槽	PAC、苛性ソーダ、硫酸、次亜塩素酸ソーダ(管理棟1F)	
排水処理設備	⑭ 排水池	R C造 内径 11.5m×4.8m 有効容量 498 m ³	1
	⑮ 排泥池	R C造 内径 10.0m×3.9m 有効容量 306 m ³	1
	⑯ 濃縮槽	R C造 内径 14.0m×4.5m 有効容量 692 m ³	1
	⑰ 送泥ポンプ室	R C造 地上1階、地下1階 建築面積 52.31 m ² 、延床面積 100.36 m ²	1
	⑱ 汚泥処理棟	R C及び鉄骨造 地上3階 建築面積 258.18 m ² 、延床面積 726.90 m ² 3F 監視室、脱水機室(ろ過面積 200 m ² 2基)	1

		2F 脱水機室、ケーキコンベヤベルト式 3 基 1F 汚泥貯留槽、R C 造 3.0m×6.0m×2.7m 有効容量 36 m ³ 1 槽 汚泥機械室、ケーキホッパー室 (ホッパー容量 20 m ³ 1 基) 汚泥圧入ポンプ 3 台 汚泥圧入タンク 2 基 圧力水ポンプ 3 台	
	⑬ 天日乾燥床	R C 造 床面積 232 m ²	1



2. 主要配水施設 (1,000m³以上の配水池)

施 設 名	構 造	有 効 総 容 量 (m ³)	数 量
比 良 低 区 配 水 池	P C 造	1,500	1
木 戸 高 区 配 水 池	R C 造	1,260	2連1
虹 ヶ 丘 配 水 池	R C 造 P C 造	800 600	2連1 1
真 野 高 区 配 水 池	P C 造	3,460	2
真 野 低 区 配 水 池	R C 造	8,000	2連1
伊 香 立 配 水 池	ステンレス造	1,000	2連1
仰 木 高 区 配 水 池	R C 造 鋼板製	1,200 2,500	2連1 1
仰 木 低 区 配 水 池	R C 造	3,150	1
日 吉 台 配 水 池	R C 造	1,260	2連1
坂 本 配 水 池	R C 造	1,500	2連1
比 叡 平 配 水 池	R C 造 P C 造	450 1,500	2連1 1
山 上 高 区 配 水 池	R C 造 P C 造	6,000 3,500	2連1 1
山 上 低 区 配 水 池	R C 造	11,500	3連1
藤 尾 奥 町 配 水 池	ステンレス造	2,600	2連1
茶 臼 山 高 区 配 水 池	R C 造	1,800	2連1
茶 臼 山 低 区 配 水 池	P C 造	3,400	1
国 分 配 水 池	P C 造	2,560	2
石 山 配 水 池	ステンレス造	3,400	2連1
関 津 配 水 池	R C 造 R C 造	1,000 1,000	2連1 2連1
膳 所 平 尾 配 水 池	P C 造 P C 造	500 3,000	1 2
一 里 山 配 水 池	R C 造 R C 造 R C 造	5,000 5,000 10,000	2連1 2連1 2連1
南 大 萱 配 水 池	P C 造	1,500	1
平 野 配 水 池	P C 造	3,000	1
瀬 田 配 水 池	R C 造	2,400	2連1
石 居 配 水 池	P C 造	1,000	2
瀬 田 公 園 配 水 池	ステンレス造	5,500	2連1

3. 加圧施設（令和7年4月1日）

No.	施設名	所在地	規 模	数量
1	山田加圧ポンプ場	北小松 1 2 2 1	ポンプ P=3.7KW Q=0.255m³/分 H=40m	2
2	南小松加圧ポンプ場	南小松 1 7 1 2	配水池 ステンレス造 52.5m³×2連 ポンプ P=3.7KW Q=0.175m³/分 H=49m	1 2
3	小松の森加圧ポンプ場	南小松 1 6 7 8 - 8	受水槽 ステンレス造 52.5m³×2連 (南小松配水池を併用) 配水池 F R P 製 9m³×2連 ポンプ P=5.5KW Q=0.049m³/分 H=75m 水質自動監視装置	1 1 2 1
4	比良加圧ポンプ場	南比良 1 6 1	比良低区配水池 P C 造 1,500m³ 比良高区配水池 P C 造 600m³ ポンプ P=5.5KW Q=0.88m³/分 H=18m 電動弁 P=0.2KW 水質自動監視設備 次亜注入設備	1 1 2 1 1 1
5	馬殿若加圧ポンプ場	大物 8 0 4 - 1 3 6	ポンプ P=3.7KW Q=0.42m³/分 H=58m	2
6	連歌山加圧ポンプ場	木戸 1 6 9 1 - 3	ポンプ P=3.7KW Q=0.3m³/分 H=30m	2
7	普請山加圧ポンプ場	八屋戸 2 1 3 7 - 8	ポンプ P=11.0KW Q=0.27m³/分 H=94m	2
8	虹ヶ丘加圧ポンプ場	和邇春日二丁目 8 8 1 - 2 0	受水槽 P C 造 600m³ R C 造 400m³×2連 (虹ヶ丘配水池を併用) ポンプ P=5.5KW Q=0.51m³/分 H=31m	1 1 3
9	和邇中第一加圧ポンプ場	和邇中 1 1 6 - 1	受水槽 R C 造 17m³ 栗原低区配水池 R C 造 72.5m³×2連 ポンプ P=11.0KW Q=0.34m³/分 H=72m	1 1 2
10	和邇中第二加圧ポンプ場	和邇中 1 1 6 - 1	受水槽 R C 造 78m³ 虹ヶ丘配水池 P C 造 600m³ R C 造 400m³×2連 ポンプ P=22.0KW Q=1.1m³/分 H=52m 水質自動監視装置	1 1 1 2 1

No.	施設名	所在地	規 模	数量
11	栗原加圧ポンプ場	栗原 6 5	受水槽 R C 造 72.5m ³ ×2連 (栗原低区配水池を併用) 栗原高区配水池 P C 造 300m ³ ポンプ P = 5.5KW Q = 0.21m ³ /分 H = 71m 次亜注入設備	1 1 2 1
12	栗原高区加圧ポンプ場	栗原 1 5 7 4 - 2	受水槽 P C 造 300m ³ (栗原高区配水池を併用) ポンプ P = 2.2KW Q = 0.26m ³ /分 H = 20m	1 2
13	上龍華加圧ポンプ場	伊香立上龍華町 3 3 0 - 1	配水池 R C 造 40m ³ ×2連 ポンプ P = 3.7KW Q = 0.21m ³ /分 H = 47m 水質自動監視装置 次亜注入設備	1 2 1 1
14	伊香立加圧ポンプ場	山百合の丘 2 - 1	受水槽 ステンレス造 150m ³ ×2連 配水池 ステンレス造 500m ³ ×2連 ポンプ P = 22.0KW Q = 0.82m ³ /分 H = 79m	1 1 3
15	下在地加圧ポンプ場	伊香立下在地町 3 6 0 - 5	受水槽 ステンレス造 500m ³ ×2連 (伊香立配水池を併用) 配水池 ステンレス造 300m ³ ×2連 ポンプ P = 15.0KW Q = 0.64m ³ /分 H = 65m 次亜注入設備	1 1 2 1
16	途中加圧ポンプ場	伊香立途中町 4 8 3	受水槽 ステンレス造 300m ³ ×2連 (下在地配水池を併用) 配水池 ステンレス造 120m ³ ポンプ P = 15.0KW Q = 0.27m ³ /分 H = 130m	1 2 2
17	葛川加圧ポンプ場	伊香立途中町 1 9 4 - 2	受水槽 ステンレス造 120m ³ (途中配水池を併用) 花折加圧受水槽 ポンプ ステンレス造 20m ³ ×2連 P = 11.0KW Q = 0.22m ³ /分 H = 106m 水質自動監視装置 次亜注入設備	2 1 2 1 1
18	花折加圧ポンプ場	伊香立途中町 1 0 1 1 - 6	受水槽 ステンレス造 20m ³ ×2連 調圧水槽 ステンレス造 20m ³ ×2連 ポンプ P = 11.0KW Q = 0.22m ³ /分 H = 130m 坂下配水池 ステンレス造 150m ³ 電動弁 P = 0.2KW 水質自動監視装置	1 1 2 2 1 1
19	普門加圧ポンプ場	陽明町 2 5 - 1 0	受水槽 R C 造 30m ³ ×2連 下龍華配水池 F R P 製 50m ³ ポンプ P = 11.0KW Q = 0.78m ³ /分 H = 47m 水質自動監視装置 (下龍華配水池)	1 4 2 1

No.	施設名	所在地	規模	数量
20	下龍華加圧ポンプ場	伊香立下龍華町 4 3 0 - 5	ポンプ P = 2.2KW Q = 0.535m ³ /分 H = 20m	2
21	真野高区加圧ポンプ場	花園町 2 0 - 7	受水槽 R C 造 4,000m ³ ×2連 (真野低区配水池を併用) 真野高区配水池 P C 造 1,730m ³ ポンプ P = 37.0KW Q = 3.8m ³ /分 H = 35m	1 2 3
22	仰木住宅第一加圧ポンプ場	仰木の里東四丁目 1 - 7	配水池 R C 造 3,150m ³ ポンプ P = 22.0KW Q = 9.0m ³ /分 H = 10m	1 2
23	仰木住宅第二加圧ポンプ場	仰木の里三丁目 8 - 3 0	受水槽 R C 造 3,150m ³ (仰木低区配水池を併用) 仰木高区配水池 R C 造 600m ³ 鋼板製 2,500m ³ ポンプ P = 37.0KW Q = 3.0m ³ /分 H = 44m " P = 30.0KW Q = 3.68m ³ /分 H = 35m 水質自動監視装置 発電機 220V 110KVA	1 2 1 1 2 1 1
24	仰木第一加圧ポンプ場	仰木の里三丁目 8 - 3 0	受水槽 R C 造 3,150m ³ (仰木低区配水池を併用) 配水池 R C 造 300m ³ ×2連 ポンプ P = 18.5KW Q = 1.00m ³ /分 H = 72m	1 1 2
25	仰木第二加圧ポンプ場	仰木二丁目 2 0 - 2 2	受水槽 R C 造 300m ³ ×2連 (仰木第一配水池を併用) 配水池 R C 造 200m ³ ×2連 ポンプ P = 7.5KW Q = 0.26m ³ /分 H = 75m 次亜注入設備	1 1 2 1
26	雄琴第一加圧ポンプ場	雄琴一丁目 1 4 7 4 - 1	配水池 R C 造 100m ³ ×2連 ポンプ P = 3.7KW Q = 0.85m ³ /分 H = 11m	1 2
27	雄琴第二加圧ポンプ場	雄琴一丁目 9 - 2 5	受水槽 R C 造 100m ³ ×2連 (雄琴第一配水池を併用) 千野配水池 ステンレス造 42.5m ³ ×2連 調圧水槽 F R P 製 42m ³ ポンプ P = 11.0KW Q = 0.42m ³ /分 H = 78m 次亜注入設備	1 1 2 2 1

No.	施 設 名	所 在 地	規 模	数 量
28	坂本第一加圧ポンプ場	坂本五丁目 2 6	受水槽 R C 造 150m ³ ×2連 坂本配水池 R C 造 750m ³ ×2連 ポンプ P = 30.0KW Q = 1.3m ³ /分 H = 85m " P = 15.0KW Q = 0.5m ³ /分 H = 85m 水質自動監視装置 次亜注入設備	1 1 2 1 1 1
29	坂本第二加圧ポンプ場	坂本六丁目 1 7	受水槽 R C 造 140m ³ R C 造 80m ³ ×2連 (坂本第一配水池を併用) 西教寺配水池 鋼板製 63m ³ 大 都 " F R P 製 100m ³ ポンプ P = 11.0KW Q = 0.5m ³ /分 H = 65m	1 1 1 2 2
30	日吉台第一加圧ポンプ場	日吉台一丁目 3 2 - 9	受水槽 R C 造 140m ³ ×2連 配水池 R C 造 630m ³ ×2連 ポンプ P = 22.0KW Q = 1.28m ³ /分 H = 62m	1 1 3
31	日吉台第二加圧ポンプ場	日吉台三丁目 2 7 - 1 2	受水槽 R C 造 630m ³ ×2連 (日吉台配水池を併用) ポンプ P = 2.2KW Q = 0.315m ³ /分 H = 24m 水質自動監視装置	1 2 1
32	湖の美が丘加圧ポンプ場	穴太三丁目 3 9 1 - 3	ポンプ P = 2.2KW Q = 0.35m ³ /分 H = 22m 水質自動監視装置	2 1
33	錦織加圧ポンプ場	錦織一丁目 1 8 - 3 2	配水池 R C 造 100m ³ ×2連 ポンプ P = 22.0KW Q = 1.25m ³ /分 H = 62m	2 3
34	滋賀里加圧ポンプ場	滋賀里二丁目 4 8 2 - 4	配水池 R C 造 250m ³ ×2連 ポンプ P = 11.0KW Q = 0.75m ³ /分 H = 52m	1 2
35	千石台加圧ポンプ場	千石台 1 5 - 4	配水池 R C 造 80m ³ ×2連 ポンプ P = 1.5KW Q = 0.12m ³ /分 H = 38m	1 2
36	比叡平第一加圧ポンプ場	山上町 7 7 6	受水槽 R C 造 100m ³ ×2連 (錦織配水池を併用) 比叡平第2加圧受水槽 R C 造 70m ³ ×2連 ポンプ P = 110.0KW Q = 2.05m ³ /分 H = 198m	2 1 2

No.	施 設 名	所 在 地	規 模	数 量
37	比叡平第二加圧ポンプ場	比叡平一丁目 7 8 5 - 3 8	受水槽 R C 造 70m ³ ×2連 配水池 R C 造 225m ³ ×2連 " P C 造 1,500m ³ 調圧水槽 R C 造 105m ³ ポンプ P = 30.0KW Q = 2.05m ³ /分 H = 49m 水質自動監視装置 次亜注入設備	1 1 1 1 2 1 1
38	山上加圧ポンプ場	山上町 1 8 - 8	受水槽 R C 造 6,000m ³ P C 造 3,500m ³ (山上高区配水池を併用) 藤尾奥町配水池 ステンレス造 1,300m ³ ×2連 稲葉台配水池 R C 造 115m ³ ×2連 ポンプ P = 37.0KW Q = 2.08m ³ /分 H = 55m 水質自動監視装置 (稲葉台配水池)	1 1 1 1 2 1
39	小関越加圧ポンプ場	藤尾奥町字小関 3 - 1	受水槽 ステンレス造 1,300m ³ ×2連 (藤尾奥町配水池を併用) ポンプ P = 3.7KW Q = 0.527m ³ /分 H = 31m	1 2
40	大谷加圧ポンプ場	逢坂一丁目 1 8 - 1 6	受水槽 R C 造 320m ³ ×2連 配水池 R C 造 35m ³ ×2連 " F R P 製 100m ³ ポンプ P = 18.5KW Q = 0.75m ³ /分 H = 85m 水質自動監視装置	1 1 1 3 1
41	霊仙山加圧ポンプ場	音羽台 6 - 4 0	膳所平尾配水池 P C 造 1,500m ³ P C 造 500m ³ ポンプ P = 18.5KW Q = 1.3m ³ /分 H = 45m	2 1 3
42	池ノ内加圧ポンプ場	池の里 2 - 1	受水槽 R C 造 50m ³ ×2連 配水池 R C 造 250m ³ ×2連 ポンプ P = 18.5KW Q = 0.66m ³ /分 H = 94m	1 1 3

No.	施 設 名	所 在 地	規 模	数量
43	茶臼山加圧ポンプ場	秋葉台 3 0 - 1 5	受水槽 P C 造 3,400 ³ (茶臼山低区配水池を併用) 茶臼山高区配水池 R C 造 900 ³ ×2連 膳所平尾配水池 P C 造 1,500 ³ P C 造 500 ³ 水質自動監視装置(膳所平尾配水池) ポンプ P=30.0KW Q=2.0 ³ /分 H=50m	1 1 2 1 1 4
44	若葉台加圧ポンプ場	若葉台 6 3 6 - 5	配水池 R C 造 35 ³ ×2連 ポンプ P=7.5KW Q=0.35 ³ /分 H=70m	1 2
45	若葉台第二加圧ポンプ場	若葉台 (字別保谷) 1 6 4 8 - 1 2 8	受水槽 R C 造 35 ³ ×2連 (若葉台配水池を併用) ポンプ P=1.5KW Q=0.22 ³ /分 H=25m	1 2
46	国分加圧ポンプ場	国分一丁目 6 - 2 0	受水槽 R C 造 100 ³ ×2連 配水池 P C 造 1,280 ³ ポンプ P=55.0KW Q=2.6 ³ /分 H=78m	1 2 4
47	太子堂加圧ポンプ場	国分一丁目 4 9 6 - 2	受水槽 P C 造 1,280 ³ (国分配水池を併用) ポンプ P=3.7KW Q=0.45 ³ /分 H=26m	2 2
48	国分第一加圧ポンプ場	国分二丁目 4 2 4 - 1	配水池 R C 造 60 ³ ×2連 ポンプ P=7.5KW Q=0.315 ³ /分 H=71m 機械式減圧弁 φ 7 5 φ 5 0	1 2 1 1
49	国分第二加圧ポンプ場	国分二丁目 9 3 8 - 6 8	受水槽 R C 造 60 ³ ×2連 (国分第一配水池を併用) 配水池 R C 造 30 ³ ×2連 ポンプ P=3.7KW Q=0.1 ³ /分 H=57m 水質自動監視装置 次亜注入設備	1 1 2 1 1
50	内畑加圧ポンプ場	石山平津町 5 8 9 - 4	受水槽 R C 造 20 ³ ×2連 配水池 R C 造 40 ³ ×2連 ポンプ P=5.5KW Q=0.08 ³ /分 H=86m 次亜注入設備	1 1 2 1

No.	施設名	所在地	規 模	数量
51	石山寺加圧ポンプ場	石山寺五丁目 3-3	石山配水池 ステンレス造 1,700m ³ ×2連 ポンプ P=22.0KW Q=2.1m ³ /分 H=41m	1 2
52	石山第一加圧ポンプ場	大平二丁目 315-268	ポンプ P=3.7KW Q=0.22m ³ /分 H=33m	2
53	石山第二加圧ポンプ場	大平二丁目 32-11	ポンプ P=1.5KW Q=0.31m ³ /分 H=15m	2
54	寺辺加圧ポンプ場	大平一丁目 824-2	ポンプ P=3.7KW Q=0.35m ³ /分 H=36m	2
55	千町加圧ポンプ場	千町三丁目 855-6	配水池 FRP製 50m ³ ポンプ P=3.7KW Q=0.23m ³ /分 H=46m 次亜注入設備	2 2 1
56	南郷加圧ポンプ場	南郷上山町8	受水槽 ステンレス造 80m ³ ×2連 配水池 ステンレス造 200m ³ ポンプ P=5.5KW Q=0.23m ³ /分 H=55m 水質自動監視装置 次亜注入設備	1 1 3 1 1
57	小田原加圧ポンプ場	大石曾束町 477-3	受水槽 FRP製 30m ³ 配水池 FRP製 50m ³ ポンプ P=3.7KW Q=0.1m ³ /分 H=65m 次亜注入設備	2 2 2 1
58	曾束加圧ポンプ場	大石淀町 792-2	配水池 RC造 70m ³ ×2連 ポンプ P=5.5KW Q=0.39m ³ /分 H=33m 水質自動監視装置 次亜注入設備	1 2 1 1
59	大石グリーンハイツ 加圧ポンプ場	大石東七丁目 8-14	中区配水池 ステンレス造 150m ³ ×2連 高区配水池 ステンレス造 75m ³ ×2連 ポンプ P=15.0KW Q=0.75m ³ /分 H=62m 水質自動監視装置 次亜注入設備	1 1 2 1 1
60	富川加圧ポンプ場	大石東三丁目 (字倉骨) 949-1	受水槽 ステンレス造 5m ³ 配水池 鉄製パネル 66m ³ ポンプ P=7.5KW Q=0.06m ³ /分 H=130m 次亜注入設備	1 1 2 1

No.	施 設 名	所 在 地	規 模	数 量
61	納所加圧ポンプ場	大石富川四丁目 1-1	受水槽 R C 造 5m ³ 配水池 鉄製パネル 15m ³ ポンプ P=1.5KW Q=0.056m ³ /分 H=34.5m	1 1 2
62	富川街道加圧ポンプ場	大石富川二丁目 (字街道) 484-2	奥加河加圧受水槽 R C 造 6.5m ³ ×2連 ポンプ P=1.5KW Q=0.04m ³ /分 H=29m	1 2
63	奥加河加圧ポンプ場	大石富川二丁目 17-23	受水槽 R C 造 6.5m ³ ×2連 配水池 鉄製パネル 12m ³ ポンプ P=1.5KW Q=0.056m ³ /分 H=34.5m 水質自動監視装置	1 1 2 1
64	稲津加圧ポンプ場	稲津一丁目 13-30	石居配水池 P C 造 500m ³ ポンプ P=22.0KW Q=3.4m ³ /分 H=23m	2 3
65	瀬田加圧ポンプ場	瀬田神領町 47-17	受水槽 R C 造 300m ³ ×2連 配水池 R C 造 1,200m ³ ×2連 ポンプ P=22.0KW Q=2.4m ³ /分 H=32m 水質自動監視装置	1 1 3 1
66	一里山加圧ポンプ場	一里山六丁目 2-44	受水槽 R C 造 2,500m ³ ×2連 5,000m ³ ×2連 (一里山配水池を併用) 南大萱配水池 P C 造 1,500m ³ 平野配水池 P C 造 3,000m ³ 瀬田公園配水池 ステンレス造 2,750m ³ ×2連 ポンプ P=37.0KW Q=4.42m ³ /分 H=29m " P=45.0KW Q=2.24m ³ /分 H=65m 水質自動監視装置	2 1 1 1 1 3 3 1
67	桐生加圧ポンプ場	桐生一丁目 19-20	ポンプ P=5.5KW Q=0.6m ³ /分 H=35m 水質自動監視装置	2 1

(その他施設)

68	石居電動弁制御場	石居一丁目 3-22	石居配水池 P C 造 500m ³ 電動弁 P=0.2KW 水質自動監視装置	2 1 1
69	坂下減圧弁室	葛川坂下町 字森脇 833	電動減圧弁 P=0.025KW 木戸口配水池 ステンレス造 50m ³ ×2連 電動弁 (木戸口配水池) P=0.2KW 機械式減圧弁 (木戸口配水池) φ100 水質自動監視装置 (木戸口配水池) 次亜注込設備 (木戸口配水池)	1 1 1 1 1 1
70	町居減圧弁室	葛川町居町 33-11	電動減圧弁 P=0.025KW 水質自動監視装置	1 1

4. 配水管口径別布設延長 (令和7年3月31日現在)

(単位：m)

種別 口径	铸铁管	鋼管	P E 管	ビニール管	石綿管	合計
(mm)						
1,000	3,283					3,283
900	3,965	34				3,999
800	8,223	1,105				9,328
700	4,400	452				4,852
600	8,345	72				8,417
550		34				34
500	18,429	859				19,288
450	3	342				345
400	24,725	632				25,357
350	7,226	11				7,238
300	120,791	841				121,632
250	22,593	285				22,878
200	90,917	1,071	53			92,041
150	214,898	1,944	139	4,607		221,589
125	2,485	121		60		2,666
100	361,990	3,974	25,759	18,522		410,246
89	1,019					1,019
75	243,416	2,581	44,667	104,493	34	395,189
50		11,141	110,447	63,315		184,903
40		694		46		740
25				156		156
合計	1,136,709	26,194	181,064	191,200	34	1,535,200

※表示単位未満で四捨五入しているため、合計の値と内訳が一致しない場合がある。